

## 社会問題を総合的にとらえ、解決する力を身につける

総合政策学科では「環境・福祉・人権」といった多様かつ独創的な観点から物事をとらえて地域を活性化できる人材を養成しています。「政策・地域」「政治・基礎法」「法律」を三本柱に政治学・法学の知識や分析方法を駆使して、国際的なセンスで日本の未来を構築できる人材の育成に努めます。

地域のつながり、地域と国際社会とのつながりの大切さを多くの人が実感している今こそ、総合政策学科でこれからの現代社会を生き抜く素養を身につけましょう。

### | 特色 |

#### 1— 1年次から専門科目を学ぶ ことができます

総合政策入門のほか、法学・政治学を学ぶ上で基礎となる、憲法・民法・刑法の入門科目を学びます。また、1年次には広い選択の幅をもった全学共通授業科目も用意されています。専門分野にとらわれない、魅力いっぱいの科目が多数開講されています。

#### 3— 多彩な専門科目群

国際社会の分析と政策に重点をおいた多彩な科目が開かれています。地方政治のあり方やまちづくり、環境・福祉・人権など、現代社会が抱える重要な課題を把握し解決するための科目がおかれています。また、学生の関心に応じて、他学部他学科の科目も履修可能です。

#### 2— 徹底した少人数教育の ゼミナール(「演習」科目)

1年次の「入門演習」では、高校と異なる大学の講義を受けるための基礎的能力や方法を身につけます。2年次の「基礎演習」、3～4年次の「専門演習(演習I・II)」では、学生それぞれの関心に基づいて、問題をより専門的に判断する姿勢と洞察力を身につけます。

#### リアリティーを 重視した授業展開

自治体職員の方に政策の決定過程や実施方法をお話しいただくなど、現場の実際がわかる授業を行っています。

#### どのようにして 政策がつくられるかを学ぶ

公共政策学、総合政策特講など「政策」に関する科目を新たに開設。実例を基に政策の立案等について学びます。

## 教員紹介

専門・研究テーマ/ゼミテーマ/教員名

**行政学、地方自治論**  
[行政学・地方自治論  
政策課題を分析する]  
大谷 基道 教授

**西洋政治史、比較政治**  
[西洋政治史/比較政治  
ポピュリズムの現在]  
作内 由子 准教授

**刑法、故意**  
[刑事事件を解決する  
基本的な知識の使い方を学ぼう]  
関根 徹 教授

**商法・会社法、企業統治と法的諸課題、  
企業集団の内部統制**  
[会社法の基礎から発展  
事例から理解する会社法]  
高橋 均 教授

**刑事法、刑事裁判における科学的知見の利用、  
冤罪原因と防止策の検討**  
[刑事手続き法の課題と冤罪問題を考える]  
徳永 光 教授

**法哲学**  
[法・社会哲学  
法・社会哲学及び関連領域の文献を読み・考え・語る]  
野崎 亜紀子 教授

**行政法**  
[地方行政と法  
地方自治体における公共サービスと法制度]  
服部 麻理子 教授

**日本政治外交史**  
[近現代の日本政治外交史  
自分の興味や関心を探りあてる]  
村井 哲也 教授

**刑法**  
[刑法各論の諸問題  
判例を通してみる刑法各論の解釈]  
若尾 岳志 教授

**英語教育**  
石井 研司 特任助教

**英語教育**  
西 香生里 特任助教



ゼミでは現地視察も積極的に実施